

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月9日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 テノックス

コード番号 1905 URL <http://www.tenox.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 徳永 克次

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 金丸 英二

TEL 03-3582-1873

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	3,881	△4.2	△237	—	△197	—	△113	—
23年3月期第1四半期	4,053	5.4	△119	—	△93	—	△54	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △199百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △44百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△17.06	—
23年3月期第1四半期	△8.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	15,307	7,499	48.6
23年3月期	14,542	7,751	52.4

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 7,446百万円 23年3月期 7,615百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,200	12.6	△340	—	△300	—	△220	—	△32.98
通期	19,000	15.5	80	—	100	—	120	—	17.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(その他)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	7,694,080 株	23年3月期	7,694,080 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	1,023,428 株	23年3月期	1,023,428 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	6,670,652 株	23年3月期1Q	6,671,172 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

1. 平成23年5月13日公表の業績予想は、本日平成23年8月9日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」において修正しておりますのでご参照ください。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4. 補足情報	8
(1) 受注高・売上高・受注残高内訳表	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3月に発生した東日本大震災の影響により、設備投資や個人消費が低調に推移し、雇用情勢も厳しい状況が続いていることから、先行きは不透明な状況にあります。

当社グループの主要な事業が属する建設業界におきましても、被災地の復旧活動が進められておりますが、公共工事の減少に加え民間建設工事においても、新規の設備投資が低調に推移していること、また住宅着工件数の回復の動きは鈍く総じて厳しい状況にありました。

このような状況のもと、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高につきましては、主に建設事業において海外の大型土木工事が前連結会計年度中にほぼ完成したことなどにより38億81百万円（前年同期比4.2%減）となりました。

また、利益につきましては、主に売上高が減少したことや激しい受注競争による単価の下落から採算が悪化したことで営業損失は2億37百万円（前年同期は1億19百万円の損失）、経常損失は1億97百万円（前年同期は93百万円の損失）、四半期純損失は1億13百万円（前年同期は54百万円の損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ7億65百万円増加し、153億7百万円となりました。これは主に未収入金が増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ10億18百万円増加し、78億8百万円となりました。これは主に支払手形・工事未払金等が増加したことによるものであります。また、純資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べ2億52百万円減少し、74億99百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結の業績予想につきましては、売上高の減少が想定されるため平成23年5月13日に公表した業績予想を修正しております。

詳細は、本日別途開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成23年 6 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	5,247,490	5,559,895
受取手形・完成工事未収入金等	3,831,941	3,298,071
未成工事支出金等	489,216	729,584
未収入金	1,118,335	2,061,116
その他	361,948	232,034
貸倒引当金	△44,711	△46,468
流動資産合計	11,004,220	11,834,233
固定資産		
有形固定資産	2,718,461	2,684,561
無形固定資産	25,441	23,740
投資その他の資産		
その他	946,592	919,039
貸倒引当金	△132,384	△133,679
投資損失引当金	△19,954	△19,954
投資その他の資産合計	794,252	765,405
固定資産合計	3,538,155	3,473,707
資産合計	14,542,376	15,307,941

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成23年 6 月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	3,346,565	4,156,548
短期借入金	299,730	320,000
1年内返済予定の長期借入金	272,784	273,318
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
未払法人税等	39,625	2,994
未成工事受入金	47,000	219,074
引当金	124,919	77,139
その他	723,103	762,001
流動負債合計	4,873,729	5,831,076
固定負債		
社債	70,000	70,000
長期借入金	504,777	591,551
退職給付引当金	604,143	619,886
役員退職慰労引当金	88,500	61,300
その他	649,578	634,965
固定負債合計	1,916,998	1,977,703
負債合計	6,790,728	7,808,779
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,710,900	1,710,900
資本剰余金	2,330,219	2,330,219
利益剰余金	3,925,486	3,758,348
自己株式	△358,672	△358,672
株主資本合計	7,607,933	7,440,795
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,195	5,992
その他の包括利益累計額合計	7,195	5,992
少数株主持分	136,518	52,373
純資産合計	7,751,647	7,499,161
負債純資産合計	14,542,376	15,307,941

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	4,053,168	3,881,553
売上原価	3,624,451	3,613,191
売上総利益	428,716	268,362
販売費及び一般管理費	548,159	506,100
営業損失(△)	△119,442	△237,737
営業外収益		
受取利息	3,525	1,855
受取配当金	4,886	4,764
仕入割引	1,941	1,484
受取賃貸料	1,230	1,359
保険返戻金	10,140	20,344
物品売却益	1,757	2,816
為替差益	4,354	11,841
その他	2,356	2,292
営業外収益合計	30,194	46,758
営業外費用		
支払利息	3,086	3,632
貸倒引当金繰入額	—	1,696
その他	1,567	830
営業外費用合計	4,653	6,159
経常損失(△)	△93,902	△197,138
特別利益		
固定資産売却益	42,063	7,977
貸倒引当金戻入額	1,114	—
特別利益合計	43,178	7,977
特別損失		
固定資産処分損	24	—
特別損失合計	24	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△50,748	△189,161
法人税等	△11,738	25,990
法人税等還付税額	—	△17,234
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△39,009	△197,917
少数株主利益又は少数株主損失(△)	15,469	△84,144
四半期純損失(△)	△54,478	△113,772

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△39,009	△197,917
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,281	△1,203
その他の包括利益合計	△5,281	△1,203
四半期包括利益	△44,291	△199,120
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△59,760	△114,975
少数株主に係る四半期包括利益	15,469	△84,144

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 受注高・売上高・受注残高内訳表

前第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）

①受注高・受注残高

セグメントの名称	受注高（千円）	受注残高（千円）
建設事業	4,149,326	4,127,355
土木建築コンサルティング全般等事業	—	—
報告セグメント計	4,149,326	4,127,355
その他	11,253	—
合 計	4,160,579	4,127,355

（注）当連結企業集団では土木建築コンサルティング全般等事業は受注生産を行っておりませんので、同事業については受注高及び受注残高の記載を省略しております。

②売上高

セグメントの名称	金額（千円）
建設事業	4,028,765
土木建築コンサルティング全般等事業	13,150
報告セグメント計	4,041,915
その他	11,253
合 計	4,053,168

当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

①受注高・受注残高

セグメントの名称	受注高（千円）	受注残高（千円）
建設事業	4,198,659	4,264,611
土木建築コンサルティング全般等事業	—	—
建設資材販売事業	233,638	185,422
合 計	4,432,298	4,450,033

（注）当連結企業集団では土木建築コンサルティング全般等事業は受注生産を行っておりませんので、同事業については受注高及び受注残高の記載を省略しております。

②売上高

セグメントの名称	金額（千円）
建設事業	2,890,489
土木建築コンサルティング全般等事業	12,760
建設資材販売事業	978,302
合 計	3,881,553

前第1四半期連結累計期間では、「建設資材販売事業」は「その他」の区分に含めておりましたが、前第3四半期連結会計期間において、「建設資材販売事業」のセグメント利益の絶対値がセグメント損失の生じているセグメントのセグメント損失の合計額の絶対値の10%以上であったため、前第3四半期連結会計期間より「建設資材販売事業」として区分表示しております。